



# ふくろう

博・学連携だより

令和3年12月

## 多田等観展が始まっています



### 「Ⅲ 美しきチベットの仏」のコーナーの釈迦牟尼世尊絵伝の展示の様子

ダライ・ラマ13世から贈られた「釈迦牟尼世尊絵伝」は、中央に釈迦牟尼世尊を描き、周辺に釈迦牟尼世尊の事績をめぐる120の逸話が描かれています。

「釈迦牟尼世尊絵伝」は、本尊画の左右に仏伝画が偶数枚配置されるのが一般的で、9幅のセットが最も普及しています。当館所蔵の絵伝のように、20幅を超える大規模なセットは世界的にもほとんど類例が見られず、貴重なものとなっています。  
(展示解説パネルより引用)

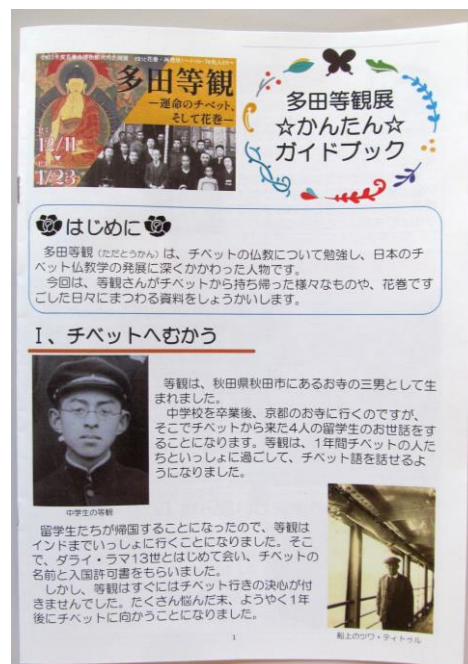
### 「Ⅱ 修行の日々」のコーナー



「Ⅱ 修行の日々」のコーナーでは、等観が修行を行っていた時に使っていた様々なものが展示されています。とても煌びやかな感じのするコーナーです。

受付で、担当学芸員が作成した「多田等観かんたんガイドブック」を差し上げています。分かりやすく多田等観についてまとめてあります。これを読んで見学すると、さらに興味深く展示を鑑賞できると思います。

### 多田等観かんたんガイドブック



#### はじめに

多田等観（ただとうかん）は、チベットの仏教について勉強し、日本のチベット仏教学の発展に深く関わった人物です。  
今回は、等観さんがチベットから持ち帰った様々なものや、花巻ですごした日々につながる資料をしょうかいします。

#### I、チベットへむかう



等観は、秋田県秋田市にあるお寺の三男として生まれました。  
中学校を卒業後、京都のお寺に行くのですが、そこでチベットから来た4人の留學生のお世話をすることになります。等観は、1年間チベットの人たちといっしょに過ごして、チベット語を話せるようになりました。

留學生たちが帰国することになったので、等観はインドまでいっしょに行くことになりました。そこで、ダライ・ラマ13世をはじめ、チベットの名前と入国許可書をもりました。  
しかし、等観はすぐにはチベット行きを決心が付きませんでした。たくさん悩んだ末、ようやく1年後にチベットに向かうことになりました。



船上的のついでにチベット

## 1 1月の市内小中学校の花巻市博物館利用紹介

### 見学

#### 宮野目小学校 6年生2学級 65名

- 期日 1 1月5日(金)
- ねらい
- ・博物館の見学を通して日本の歴史に興味を持たせる。
  - ・集団規律や公衆道徳を守るとともに、お世話いただいた方々との関わりを通して感謝の心をもつことの大切さや安全に気をつけて活動しようとする態度を育てる。
- 活動
- ・1組は9:00~10:05の間、2組は10:15~11:20の間で見学
  - ・講座・体験学習室に入室し学級全体で学芸員の解説を受けた。(15分)
  - ・その後学級を2つのグループに分け、Aグループは前半常設展示を見学し、後半はテーマ展示を見学した。Bグループは前半テーマ展示を見学し、後半に常設展示を見学した。
  - ・常設展示用「発見ガイド」と新収蔵品展用「こどもガイド」を使用

#### 笹間第一小学校 6年生1学級 23名

- 期日 1 1月17日(水)
- ねらい
- ・花巻市博物館の見学を通して、花巻市の歴史や文化について理解を深める。
- 活動
- ・前述の宮野目小学校と同様、最初に講座・体験学習室で学芸員の解説を受けた後、学級を2グループに分けて常設展示とテーマ展示を交互に見学した。
  - ・常設展示用「発見ガイド」と新収蔵品展用「こどもガイド」を使用

#### 若葉小学校 6年生3学級 101名

- 期日 1 1月18日(木) 9:20~11:40
- ねらい
- ・社会科の一環として花巻市博物館を見学し、学習の一層の理解を図る。
- 活動
- ・9:20~9:50 1組と2組が来館。2組は常設展示を見学。1組は講座・体験学習室に入り、テーマ展示の解説を受け、その後「こどもガイド」を使ってテーマ展示を見学した。1組は賢治記念館に移動。2組は博物館に残った。
  - ・10:15~10:45 残った2組はテーマ展示を見学。3組が来館して常設展示を見学。見学後2組は賢治記念館に移動。3組は博物館に残った。
  - ・11:10~11:40 残った3組はテーマ展示を見学。1組が再度来館して常設展示を見学。
  - ・常設展示見学は解説なしとし、スタディガイド(中世と近世)を使用。
  - ・テーマ展示見学は、最初に10分ほど解説を受け、その後、「こどもガイド」を使用して見学した。

### 出前

#### 大迫小学校 6年生1学級 17名「戦争と花巻」

- 期日 1 1月24日(木) 10:35~11:35
- ねらい
- ・戦争が、自分たちとかけ離れたところで行われていたのではなく、身近なところでも行われていたことを理解する。
- 活動
- ・前半25分間、パソコンルームでスライドを使った解説を受けた。
  - ・後半は、となりのベルンドルフ室に移動して、4つのテーブルに分けて置いた戦争に関する実物資料を、実際に手で触れたり持ったりして観察した。5分間でローテーション。